

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本の格差拡大を注視している

ジュセフ・E・スティグリッツ (アメリカを代表する経済学者、2001 年ノーベル経済学賞受賞)

- ドナルド・トランプ次期大統領が掲げる政策をどうとらえていますか。
「同氏の主張には根本的な問題がある。歳出を増やす一方で、全所得層への減税を実施し、米国政府の予算を均衡化すると言うが、三つを同時に行うことはできない。守れない公約をするという意味で、彼はポピュリスト (大衆迎合主義者) のレッテルを張られてきた。公約の多くを破ることになるだろう。」
- 全所得層への大幅減税についてはどう思いますか。
「富裕層が最も恩恵を受け、富める者がさらに富み、格差が拡大するだろう。私が知るかぎり、彼のアドバイザーはヘッジファンドやウォール街の関係者ばかりで、経済学者はせいぜい 1 人。彼の周辺には経済システムを理解する人がいないのだ。株式取引や投機売買なら知っているかもしれないがね」
- 日本はいまだデフレから脱却できません。
「日本の過密さを考えると、人口減少は、たぶんいいことだ。低成長は気にならない。成長率 (GDP) に目がいきすぎている。気掛かりがあるとすれば、時間当たりの生産性が低いことだ。私が重視するのは、生活水準や失業率、格差、貧困、時間当たりの生産性だ。日本の失業率は高くないが、格差は大幅に拡大している。デフレのような症状と違い、こうした点を注視している。」

(参考:「週刊東洋経済」2016 年 11 月 26 日号)

経営者のための理念・哲学

今に集中する

藤重 貞慶 (ライオン相談役)

- 私どもライオンの企業スローガンに「今日を愛する」というものがあります。一日一日を大切に生きること、その中で充実した瞬間を持つことの大切さをこの言葉に込めています。「過去」でも「未来」でもなく、「今日」だということです。
- フランスの哲学者のアランの「悲観主義は気分属し、楽観主義は意志に属する」という言葉です。つまり厳しい局面では誰も悲観的な気持ちになります。しかし、だからこそ努めて楽観的に考え、困難を乗り越えていくことが必要だという趣旨です。
- 人生は、先を予想できないから、困難に直面すると誰も迷い、右往左往してしまいます。でも厳しい状況下であるほど心を無にして今に集中し、決断したことを勇気を持って実行するのです。

(参考:「日経ビジネス」: 2016 年 10 月 31 日号)

人事・労務について

人格を高める

- 君子は、「切するが如く、磋するが如く、琢するが如く、磨するのが如し」、つまり切磋琢磨の修養を積み、常に身を慎んで麗しき威儀を備えていた。このような素晴らしい君子は、一度会えば、生涯忘れられないものだ、というのです。何遍会ってもさっぱり印象に残らない人もいれば、一目見ただけで生涯忘れられないような感化を与えてくれる人物もいる。平生の切磋琢磨によって、人間はそこまで、人格を高めることができるのです。
- 不遇の中で努力を重ねるうちに、人がパッと見た瞬間に「ああ、この人は高い学識を備えている」と伝わる。そういう出会いを果たすと人間というのは、「この人に学んで成長したい」と希望が湧いてくるもので、黙っていても教を請う人が、一人増え、二人増えていくものです。

(参考:「致知」2017 年 1 月号)

古典に学ぶ

義と廉直

(解説) 仁は優しい美德であり、母親のようであることを私たちは知った。もし真直な廉直と厳しい義がとりわけ男性的だったとすれば、慈悲には女性的な穏やかさと人を心服させる力があつた。義と廉直で味付けもせず、無分別な慈悲にふけることにたいし、私たちは警告をうけた。伊達政宗はよく引かれる彼の寸鉄言で、それをうまく言い表している。「義に過ぐれば固くなる。仁に過ぐれば弱くなる」。

(参考:佐藤全弘 (訳) 新渡戸稲造「武士道」: 教文館)